

2017年ブロンテ・デイ公開講座

リーズ土産として木製の兵隊人形12体を父親のパトリック・ブロンテが子どもたちに与えた1826年6月5日からブロンテ文学が始まったとされています。この6月5日に近い6月の第1日曜日を日本ブロンテ協会は、本国イギリスの協会と歩調をあわせブロンテ・デイとし、専門家のみならず一般愛読者も集い、ブロンテ文学を愉しみ、味わうことにしています。本講座はその行事の一つであり、ブロンテ愛好者であれば十分愉しめる講座となっております。

日時: 平成29年6月4日 (日) 14時～16時

講師: 杉村 寛子 大阪電気通信大学 教授

演題: 想像力の軌跡～シャーロット・ブロンテのビルドゥングスroman

職業作家になる前から、シャーロット・ブロンテにとって「想像力」は大きな問題でした。作品の中で言及される「想像力」を少したどりつつ、シャーロットが理想とした「想像力」の有り様を探りたいと思います。

講師: 佐藤 郁子 苫小牧駒澤大学 教授

演題: シャーロット・ブロンテとニードルレースの^{しつらえ}趣

ベルギー留学の経験が反映されている『ヴィレット』にはレースで彩られる人物や場面が描かれています。シャーロットが『ヴィレット』に組み入れた伝統的レースの歴史やその効果を探ります。

司会: 栗栖 美知子 大東文化大学 教授

受講対象者 / 協会員、ブロンテ文学に興味がある方、一般の方、学生

受講料 / 無料

申込 / 日本ブロンテ協会ホームページ(<http://brontesociety.jp/>)内にリンクのあるオンラインフォームで5月末日までに参加をお申し込みください。

会場 / 横浜市立大学金沢八景キャンパス・カメリアホール 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2

(アクセス) 京浜急行金沢八景駅から徒歩5分、シーサイドライン金沢八景駅から徒歩7分

受付 / 13時30分

主催 / 日本ブロンテ協会

共催 / 横浜市立大学地域貢献センター

後援 / 横浜政策局